

石川町民の外出に関するアンケート

報告書(速報版)

平成25年12月19日

目 次

1. アンケート概要-----	1
1-1. アンケートの概要-----	1
1-2. 依頼文、アンケート調査票-----	2
2. アンケート結果-----	7
2-1. 通勤・通学について-----	7
2-2. 日常の買い物（食料品・生活雑貨）について-----	10
2-3. 通院について-----	13
2-4. 町役場への用事について-----	15
2-5. 外出における困りごと-----	16
2-6. 町内の公共交通（JR水郡線、バス）について-----	17
2-7. 町の支援によるバス交通の維持について-----	20
2-8. 回答者属性-----	21

1. アンケート概要

1-1. アンケートの概要

- ・石川町民の外出の実態などを把握するため、下記のようなアンケートを実施した。

表 1-1 バス利用者聞き取りアンケートの概要

項目	利用者ヒアリング (利用者聞き取りアンケート)
目的	町民に対するアンケートを実施し、移動実態や問題を直接聞き取ることにより、地域公共交通の現状の課題抽出、問題解決の方向性の検討の基礎資料とする。
実施方法	行政区を通じて配布・回収。
調査時期	平成 25 年 11 月 14 日（木）～12 月 9 日（木）
調査対象	町内に居住する全町民（18 歳以上）
配布・回収数	配布数：2,000 票 回収数：1,733 票（回収率：86.7%）
調査項目	○目的別の日常の移動実態（問 1～11） ○町役場の来庁頻度と手段（問 12～13） ○外出時の困りごと（問 14） ○鉄道、路線バスの運行の認知度（問 15～16） ○路線バスを利用しない理由（問 17） ○町の支援によるバス路線の維持方針について（問 18） ○回答者属性（問 19～24）

1-2. 依頼文、アンケート調査票

～ 石川町民の外出に関するアンケートのお願い ～

町民のみなさまへ

みなさまには、日ごろから町政に対し格別のご理解、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

現在、石川町には、JR水郡線、福島交通などの路線バス、タクシーなどの公共交通やスクールバス、医療施設の送迎バスなど様々な移動手段が運行されています。

しかし、JR水郡線やバスは利用者が通学に限られる傾向にあること、タクシーの利用者は減少傾向にあることなど、今後も運行を続けていくには、課題も多く存在します。

そこで町では、石川町の生活交通を点検し、今後も継続的に町民のみなさまの生活に役立ち続けられる生活交通ネットワークを構築するため、本年度、「石川町地域公共交通連携計画」を策定することとしました。

本アンケートは、町民のみなさまの現在の外出状況や意向などを把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的としています。なお、本アンケートの調査結果につきましては、「広報いしかわ」や町のホームページにて公表する予定であります。

より多くの町民のみなさまからご意見をお伺いし、町政に反映していきたいと考えておりますので、お忙しい中、誠に恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださるようよろしくお願い申し上げます。

平成25年11月

石川町長 加納 武夫

<アンケートの記入にあたって>

- ◆ 設問は、全部で24問ございます。(10分程度で回答可能です)
- ◆ 字が小さくて読めないなど、アンケートを受け取られた方が回答しづらい場合は、**代理の方がアンケートに回答いただいても構いません。**
- ◆ ご回答いただいたアンケートは、**平成25年11月30日(土)までに**行政區長にお渡しください。

* このアンケートは、18歳以上の町民のみなさまの内から2,000人を無作為に抽出し、お送りしております。

* ご回答いただいた結果は、石川町地域公共交通連携計画策定の資料とする目的以外に使用することはありません。

お問い合わせ先 石川町総務課政策推進係 TEL0247-26-9114

～ アンケート調査票 ～

①通勤・通学について教えてください。(通勤・通学をしていない⇒問4へ)

問1 どちらに通勤・通学されていますか？(あてはまるもの1つに○)

- 【町内】 1. 石川地区 2. 沢田地区 3. 山橋地区 4. 中谷地区 5. 母畑地区
6. 野木沢地区
- 【町外】 1. 郡山市 2. 須賀川市 3. 白河市 4. 玉川村 5. 矢吹町
6. その他_____

問2 主にどのような手段で通勤・通学されていますか？(あてはまるもの1つに○)

1. JR 水郡線 2. バス 3. タクシー 4. 自動車(自分で運転)
5. 送迎 6. 原付、バイク 7. 自転車 8. 徒歩
9. その他_____

問3 出勤・帰宅時間(通学・帰宅)はおおむね決まっていますか？

1. おおむね決まっている
⇒勤務先・学校に着く時間：だいたい 時 分ごろ
勤務先・学校を出る時間：だいたい 時 分ごろ
2. 日によって異なる(交代制勤務、客先へ直行する場合が多いなど)

②日常の買い物について教えてください。(買い物をしていない⇒問8へ)

問4 食料品や生活雑貨などの買い物はどちらに行かれますか？(あてはまるものすべてに○)

1. メガステージ石川(ヨークベニマル石川店、マツモトキヨシ石川店)
2. リオンドール石川店 3. ライフポートわしお石川店
4. 最寄りの商店
5. その他(自治体名)_____市・町・村(店舗名)_____

問5 週何回ぐらい日常の買い物をされますか？

週 回くらい

問6 だいたい何時くらいに日常の買い物をされますか？

店舗に着く時間：だいたい 時 分ごろ
店舗を出る時間：だいたい 時 分ごろ

問7 主にどのような手段で日常の買い物をされますか？(あてはまるもの1つに○)

1. JR 水郡線 2. バス 3. タクシー 4. 自動車(自分で運転)
5. 送迎 6. 原付、バイク 7. 自転車 8. 徒歩
9. その他_____

③通院について教えてください。（定期的に通院をしていない⇒問12へ）

問8 通院はどちらに行かれていますか？（あてはまるものすべてに○）

1. 石川中央医院 2. 大竹眼科 3. 大野診療所 4. 大野北診療所
5. とりごえ整形外科クリニック 6. 添田医院 7. 田中内科医院
8. 中島医院 9. やまもと内科クリニック
10. その他（自治体名）_____市・町・村（医療施設名）_____
（自治体名）_____市・町・村（医療施設名）_____

問9 月何回ぐらい通院されますか？

月 回くらい

問10 だいたい何時ぐらいに通院されますか？

⇒医療施設に着く時間：だいたい 時 分ごろ
医療施設を出る時間：だいたい 時 分ごろ

問11 主にどのような手段で通院されますか？（あてはまるもの1つに○）

1. JR 水郡線 2. バス 3. タクシー 4. 自動車(自分で運転)
5. 送迎 6. 原付、バイク 7. 自転車 8. 徒歩
9. 病院の送迎 10. その他_____

④町役場への用事について

問12 町役場には年何回くらい来ますか？

年 回くらい

問13 主にどのような手段で町役場に来ますか？（あてはまるもの1つに○）

1. JR 水郡線 2. バス 3. タクシー 4. 自動車(自分で運転)
5. 送迎 6. 原付、バイク 7. 自転車 8. 徒歩
9. その他_____

⑤外出でお困りのことはありますか

問14 日頃、外出する際にお困りのことはありますか？（あてはまるもののうち3つに○）

1. 自動車の運転をやめたいが、他の移動手段がないのでやめられない
2. 自動車を運転できず、バスも利用できないため、外出回数が減った
3. 家族や地域の人に送迎をお願いするのは気が引ける
4. バスを利用しているが、家計への負担が大きい
5. タクシーを利用しているが、家計への負担が大きい
6. 自由に移動できないため、友人・知人に誘われても断ることがある
7. もう少しこまめに買い物に行きたいが、回数を制限している
8. もう少しこまめに病院に行きたいが、回数を制限している
9. その他_____

⑥町内の公共交通（JR 水郡線、バス）について教えてください。

問 1 5 JR 水郡線について知っていることを教えてください。（あてはまるものすべてに○）

- | | | | |
|-------------------------|-------------|---------|-------|
| 1. 自宅の最寄り駅 | 2. 行き先 | 3. 運行時刻 | 4. 運賃 |
| 5. 沿線の観光施設 | 6. 専用ホームページ | | |
| 7. 愛称（奥久慈清流ライン） | 8. 児童絵画展の実施 | | |
| 9. 沿線市町村で利用促進に取り組んでいること | | | |
| 1 0. その他 | | | |

問 1 6 町内を走るバスについて知っていることを教えてください。

（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. バスが走っていること | 2. ご自宅の最寄りのバス停 |
| 3. よく行く目的地のバス停 | 4. 最寄りのバス停を走る路線の行先 |
| 5. 最寄りのバス停のバスの時間 | 6. よく行く目的地のバス停のバスの時間 |
| 7. よく行く目的地までの運賃 | 8. バス IC カード（NORUCA） |
| 9. バス IC カードのポイント特典 | 1 0. バスの維持のため町が補助していること |
| 1 1. バス維持のための町の補助額 | |
| 1 2. その他 | |

問 1 7 現在、石川町では通学以外でのバス利用が少ないという課題があります。

あなたがバスに乗れない理由をお教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 自宅からバス停まで遠い（5 0 0 m以上ある）
2. 自宅からバス停まで直線距離は長くないが、起伏がありバス停に行けない
3. 自宅からバス停までの道路が暗くて危険
4. 現在の外出時間にバスのダイヤが合っていない
5. バスで現在の外出先に行けるが、帰りの便がない
6. （病院の後に買い物をするなど）外出時は複数の用をたしたいが、都合のいいバスがない
7. 現在の外出先近くに利用できるバス停がない
8. 現在の外出先にバスで行くには乗継が必要であり不便
9. JR 水郡線との接続が悪く不便
- 1 0. バスは時間がかかりすぎる
- 1 1. バスは時間が遅れる
- 1 2. バスは運賃が高すぎる
- 1 3. バス停にはベンチや屋根がなく、気候が悪い時にバスを待つのが苦痛
- 1 4. 車内に段差があり乗り降りしづらい
- 1 5. 重い荷物を持っている際に不便
- 1 6. 知らない人と乗り合わせるのは苦痛
- 1 7. バスの運行内容（行き先や運行時刻など）がわからない
- 1 8. そもそも、外出する際に「バスを利用しよう」と思ったことがない
- 1 9. その他

⑦町の支援によるバス交通の維持についてあなたのご意見を教えてください。

石川町には、民間事業者のバス路線 11 路線と町が委託して運行している路線 1 路線の **合計 12 路線が運行**しています。

しかし、現状、利用者は通学に限られており、町が隣接市町村とともに**税金で支援しないと運行が維持できない状況**にあります。(今後、毎年 3～4 千万円の町補助が必要と想定。)

町としては、事業者とともにバスをより使いやすく改善していくことを通し、**通学以外の利用も増加させることで、補助金を少しでも抑制**し、他の施策に充当したいと考えていますが、先行きは予断を許しません。

そこで、みなさんにお尋ねします。

問 18 今後の町のバスへの支援方針について、あなたのお考えをお聞かせください。

(あてはまるもの 1 つに○)

1. これ以上補助額が上がっても、維持するべき
2. 現在の想定額 (3～4 千万円) を維持するべき
3. 利用者数を増やすことで、補助額を抑制すべき
4. 利用者数などの検証により補助する路線を絞るなどして、補助額を抑制するべき
5. 民間事業者に町が補助すべきではない
6. わからない

⑧あなた自身について教えてください。

質問	回答欄
問 19 性別	1. 男性 2. 女性
問 20 年齢	1. 18～29 歳 2. 30～49 歳 3. 50～64 歳 4. 65～74 歳 5. 75 歳以上
問 21 住まい	1. 石川 2. 沢井 3. 赤羽 4. 沢田・新屋敷 5. 山形 6. 板橋 7. 南山形 8. 北山形 9. 双里 10. 形見 11. 谷沢 12. 坂路 13. 谷地 14. 中田 15. 母畑 16. 湯郷渡 17. 北山 18. 中野 19. 曲木 20. 塩沢
問 22 同居者	1. ひとり暮らし 2. 夫(妻)との二人暮らし 3. 親と同居 4. 子供と同居 5. 子供・孫と同居 6. その他_____
問 23 免許・クルマの保有状況	1. 免許を持っており、自由に使えるクルマがある (⇒問 24 へ) 2. 免許を持っているが、自由に使えるクルマはない 3. 免許を持っていない
問 24 運転をやめる年齢	1. 65 歳まで 2. 70 歳まで 3. 75 歳まで 4. 80 歳まで 5. 85 歳まで 6. 90 歳まで 7. 身体的にクルマを運転できなくなるまで乗り続けたい 8. その他_____

アンケートは以上です。ご回答ありがとうございました。

2. アンケート結果

2-1. 通勤・通学について

(1) 通勤・通学している地域

- ・通勤通学している地域は、「石川地区」が 18.2%で最も多く、次いで、「その他」が 10.6%、「須賀川市」が 4.6%であった。
- ・「通勤・通学していない」は 43.9%であった。

表 2-1 通勤・通学している地域

	回答数	割合
石川地区	315	18.2%
沢田地区	55	3.2%
山橋地区	28	1.6%
中谷地区	35	2.0%
母畑地区	25	1.4%
野木沢地区	33	1.9%
郡山市	66	3.8%
須賀川市	79	4.6%
白河市	75	4.3%
玉川村	32	1.8%
矢吹町	37	2.1%
その他	184	10.6%
無回答	8	0.5%
通勤・通学していない	761	43.9%
回答者数	1,733	

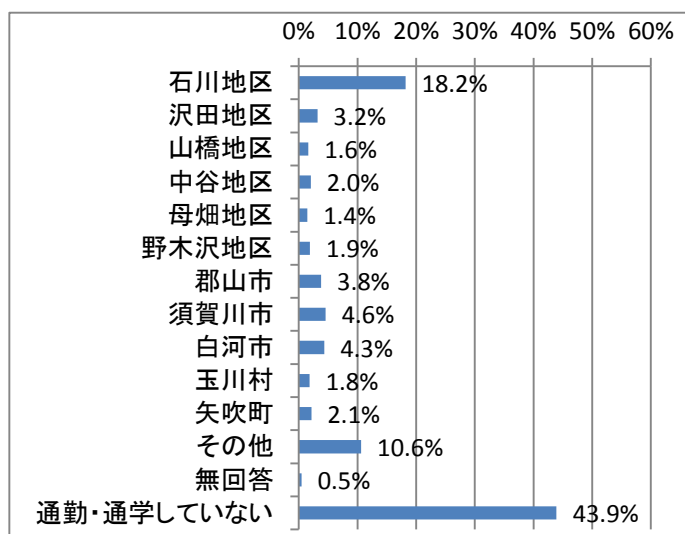


図 2-1 通勤・通学している地域

(2) 通勤・通学の手段

- ・通勤・通学の手段は、「自動車（自分で運転）」が 83.6%で最も多く、次いで、「徒歩」が 4.2%、「ＪＲ水郡線」が 3.3%であった。

表 2-2 通勤・通学の手段

	回答数	割合
JR水郡線	32	3.3%
バス	10	1.0%
タクシー	4	0.4%
自動車（自分で運転）	813	83.6%
送迎	23	2.4%
原付、バイク	4	0.4%
自転車	26	2.7%
徒歩	41	4.2%
その他	9	0.9%
無回答	23	2.4%
回答者数	972	

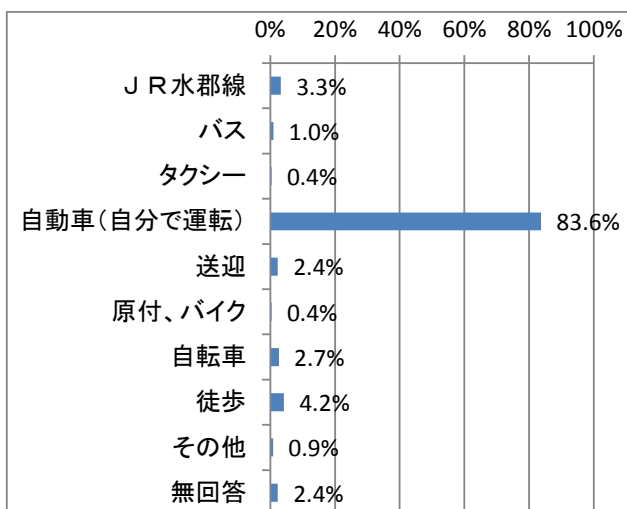


図 2-2 通勤通学の手段

(3) 通勤（通学）・帰宅時間

- ・出勤（通学）・帰宅時間は、「おおむね決まっている」が 75.0%、「日によって異なる」が 17.1%であった。

表 2-3 出勤（通学）・帰宅時間

	回答数	割合
おおむね決まっている	729	75.0%
日によって異なる	166	17.1%
無回答	77	7.9%
回答者数	972	100.0%

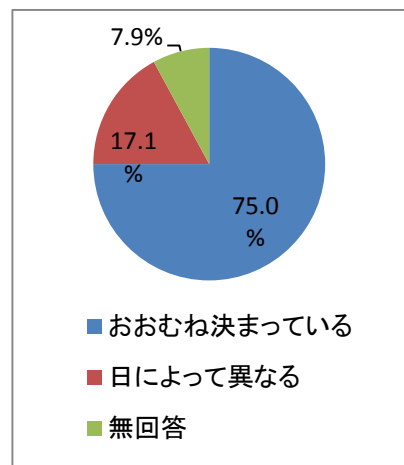


図 2-3 出勤（通学）・帰宅時間

- ・出勤（通学）・帰宅時刻は、発時刻は「7時台」が36.8%で最も多く、着時刻は「17時台」が21.7%で最も多かった。

表 2-4 出勤（通学）・帰宅時刻

	回答数		割合	
	着時刻	発時刻	着時刻	発時刻
0時台	1	0	0.1%	0.0%
1時台	2	0	0.2%	0.0%
2時台	3	0	0.3%	0.0%
3時台	2	0	0.2%	0.0%
4時台	3	1	0.3%	0.1%
5時台	6	1	0.6%	0.1%
6時台	27	1	2.8%	0.1%
7時台	358	5	36.8%	0.5%
8時台	235	0	24.2%	0.0%
9時台	51	0	5.2%	0.0%
10時台	8	1	0.8%	0.1%
11時台	2	1	0.2%	0.1%
12時台	4	3	0.4%	0.3%
13時台	5	10	0.5%	1.0%
14時台	0	14	0.0%	1.4%
15時台	3	17	0.3%	1.7%
16時台	6	96	0.6%	9.9%
17時台	6	211	0.6%	21.7%
18時台	0	123	0.0%	12.7%
19時台	3	137	0.3%	14.1%
20時台	2	54	0.2%	5.6%
21時台	4	12	0.4%	1.2%
22時台	1	7	0.1%	0.7%
23時台	1	3	0.1%	0.3%
0時台	0	1	0.0%	0.1%
1時台	0	0	0.0%	0.0%
2時台	0	0	0.0%	0.0%
3時台	0	0	0.0%	0.0%
4時台	0	1	0.0%	0.1%
5時台	0	1	0.0%	0.1%
6時台	0	1	0.0%	0.1%
7時台	0	4	0.0%	0.4%
8時台	0	3	0.0%	0.3%
9時台	0	2	0.0%	0.2%
10時台	0	1	0.0%	0.1%
11時台	0	0	0.0%	0.0%
12時台	0	1	0.0%	0.1%
回答者数	972	972		
平均勤務時間	9:58			

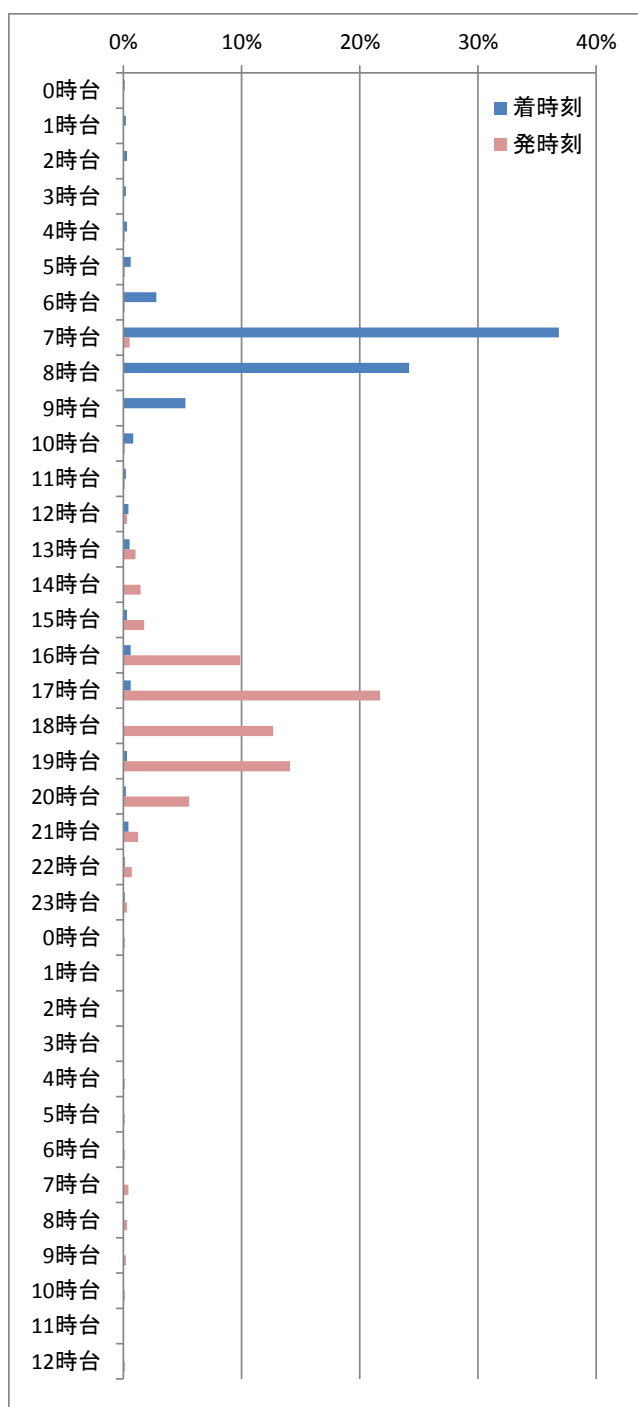


図 2-4 出勤（通学）・帰宅時刻

2-2. 日常の買い物（食料品・生活雑貨）について

（1）買い物に行く店舗

- ・買い物に行く店舗は、「メガステージ石川」が 69.9%で最も多く、次いで、「リオンドール石川」が 42.3%、「ライフポートわしお石川店」が 33.5%であった。
- ・「日常の買い物をしていない」は 7.6%であった。

表 2-5 買い物に行く店舗

	回答数	割合
メガステージ石川	1,212	69.9%
リオンドール石川店	733	42.3%
ライフポートわしお石川店	580	33.5%
最寄りの商店	361	20.8%
その他	369	21.3%
無回答	6	0.3%
日常の買い物をしていない	132	7.6%
回答者数	1,733	

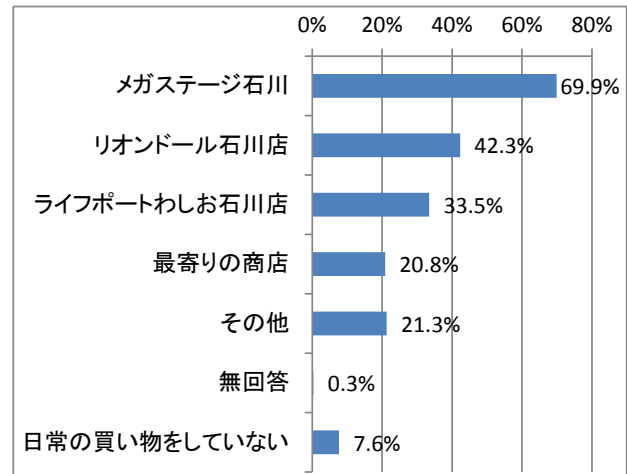


図 2-5 買い物に行く店舗

(2) 買い物に行く頻度

- ・買い物に行く頻度は、「週2回」が30.6%で最も多く、次いで、「週1回」が25.5%、「週3回」が22.2%であった。
- ・買い物の頻度は、平均週2.5回であった。

表 2-8 買い物に行く頻度

	回答数	割合
週7回	44	2.7%
週6回	20	1.2%
週5回	104	6.5%
週4回	121	7.6%
週3回	355	22.2%
週2回	490	30.6%
週1回	409	25.5%
週1回未満	20	1.2%
無回答	0	0.0%
回答者数	1,601	100.0%
平均回数	2.5	回/週

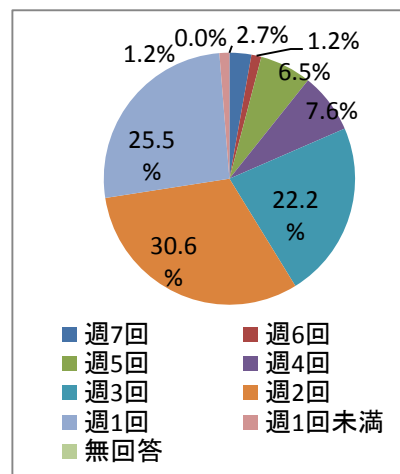


図 2-6 買い物に行く頻度

(3) 買い物に行く時刻

- ・買い物に行く時刻は、着時刻は「10 時台」が 16.1%で最も多く、発時刻は「18 時台」が 12.9%で最も多かった。
- ・買い物の平均時間は 44 分であった。

表 2-9 買い物に行く時刻

	回答数		割合	
	着時刻	発時刻	着時刻	発時刻
9時台	33	7	2.1%	0.4%
10時台	257	137	16.1%	8.6%
11時台	109	147	6.8%	9.2%
12時台	24	70	1.5%	4.4%
13時台	198	84	12.4%	5.2%
14時台	142	107	8.9%	6.7%
15時台	153	143	9.6%	8.9%
16時台	204	203	12.7%	12.7%
17時台	176	151	11.0%	9.4%
18時台	195	207	12.2%	12.9%
19時台	126	172	7.9%	10.7%
20時台	36	71	2.2%	4.4%
21時台	7	20	0.4%	1.2%
回答者数	1,601	1,601	1	1
平均買い物時間	0:44			

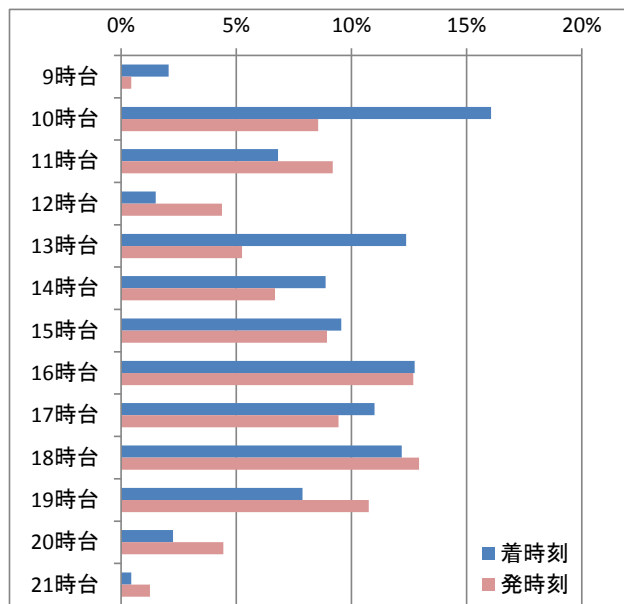


図 2-7 買い物に行く時刻

(4) 買い物に行く手段

- ・買い物に行く手段は、「自動車(自分で運転)」が 79.9%で最も多く、次いで、「送迎」が 8.2%、「徒歩」が 6.2%であった。

表 2-10 買い物に行く手段

	回答数	割合
JR水郡線	5	0.3%
バス	15	0.9%
タクシー	23	1.4%
自動車(自分で運転)	1,279	79.9%
送迎	132	8.2%
原付、バイク	22	1.4%
自転車	70	4.4%
徒歩	100	6.2%
その他	12	0.7%
無回答	28	1.7%
回答者数	1,601	

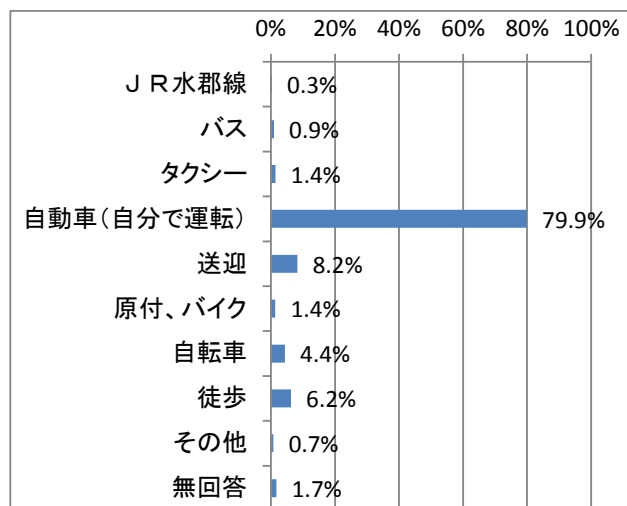


図 2-8 買い物に行く手段

2-3. 通院について

(1) 通っている医療施設

- ・通っている医療施設は、「その他」が 26.3%で最も多く、次いで、「田中内科医院」が 15.3%、「大野診療所」が 9.5%であった。
- ・「通院していない」は 38.1%であった。

表 2-11 通っている医療施設

	回答数	割合
石川中央医院	132	7.6%
大竹眼科	93	5.4%
大野診療所	164	9.5%
大野北診療所	11	0.6%
とりごえ整形外科クリニック	115	6.6%
添田医院	19	1.1%
田中内科医院	266	15.3%
中島医院	157	9.1%
やまもと内科クリニック	103	5.9%
その他	455	26.3%
無回答	14	0.8%
通院していない	661	38.1%
回答者数	1,733	

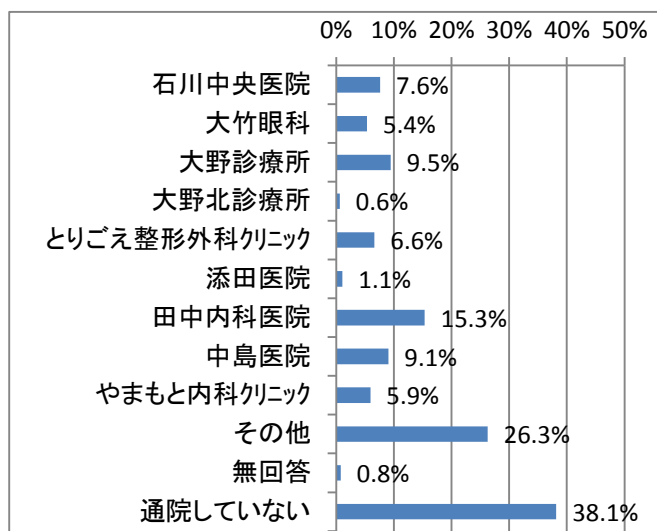


図 2-9 通っている医療施設

(2) 通院する頻度

- ・通院する頻度は、「月 1 回」が 62.8%で最も多く、次いで、「月 1 回未満」が 17.9%、「月 2 ～3 回」が 9.3%であった。
- ・通院の頻度は、平均月 1.4 回であった。

表 2-12 通院する頻度

	回答数	割合
月9回以上	19	1.8%
月5～8回	16	1.5%
月4回	18	1.7%
月2～3回	100	9.3%
月1回	675	62.8%
月1回未満	192	17.9%
無回答	55	5.1%
回答者数	1,075	100.0%
平均回数	1.4	

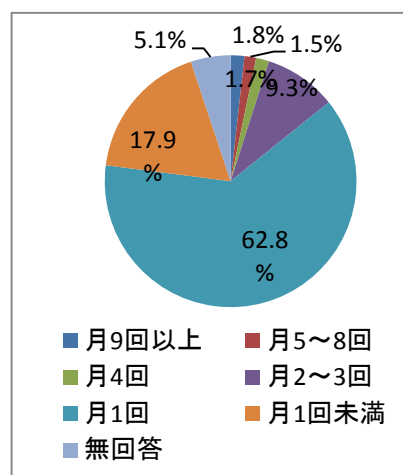


図 2-10 通院する頻度

(3) 通院する時刻

- ・通院する時刻は、着時刻は「10 時台」が 21.3%で最も多く、発時刻も「10 時台」が 24.5%で最も多かった。
- ・平均診療時間は、1 時間 48 分であった。

表 2-13 通院する時間帯

	回答数		割合	
	着時刻	発時刻	着時刻	発時刻
7時台	71	0	6.6%	0.0%
8時台	157	2	14.6%	0.2%
9時台	217	41	20.2%	3.8%
10時台	228	263	21.3%	24.5%
11時台	73	203	6.8%	18.9%
12時台	3	149	0.3%	13.9%
13時台	60	67	5.6%	6.3%
14時台	61	46	5.7%	4.3%
15時台	29	70	2.7%	6.5%
16時台	51	62	4.8%	5.8%
17時台	67	25	6.3%	2.3%
18時台	33	48	3.1%	4.5%
19時台	1	44	0.1%	4.1%
20時台	0	3	0.0%	0.3%
回答者数	1,072	1,072	100.0%	100.0%
平均診療時間	1:48			

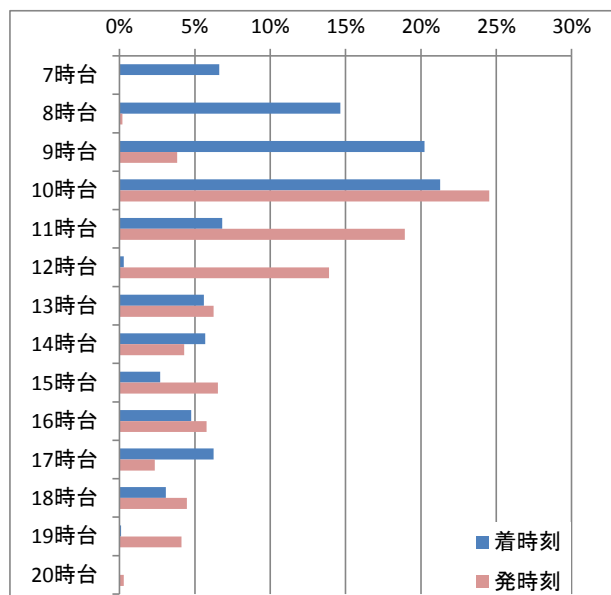


図 2-11 通院する時間帯

(4) 通院する手段

- ・通院する手段は、「自動車（自分で運転）」が 66.9%で最も多く、次いで、「送迎」が 12.0%、「徒歩」が 6.8%であった。

表 2-14 通院する手段

	回答数	割合
JR水郡線	28	2.6%
バス	25	2.3%
タクシー	26	2.4%
自動車(自分で運転)	717	66.9%
送迎	129	12.0%
原付、バイク	12	1.1%
自転車	34	3.2%
徒歩	73	6.8%
病院の送迎	42	3.9%
その他	8	0.7%
無回答	40	3.7%
回答者数	1,072	

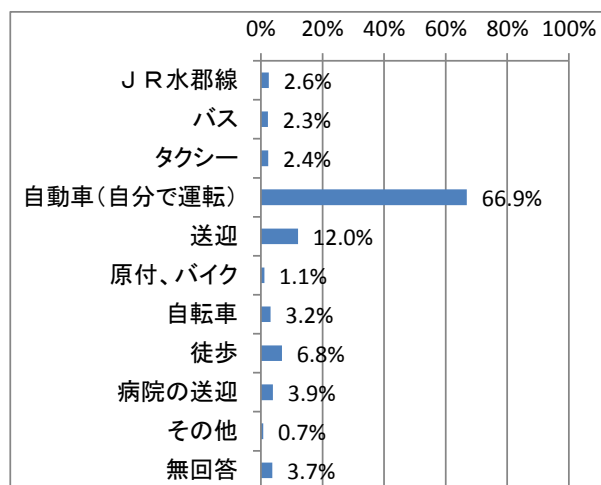


図 2-12 通院する手段

2-4. 町役場への用事について

(1) 町役場に行く頻度・手段

- ・町役場に行く頻度は、「月1～4回」が56.9%で最も多く、次いで、「月5～8回」が13.1%、「月1回未満」が11.9%であった。

表 2-15 町役場に行く頻度

	回答数	割合
月13回以上	46	2.7%
月9～12回	125	7.2%
月5～8回	227	13.1%
月1～4回	986	56.9%
月1回未満	207	11.9%
無回答	142	8.2%
回答者数	1,733	100.0%

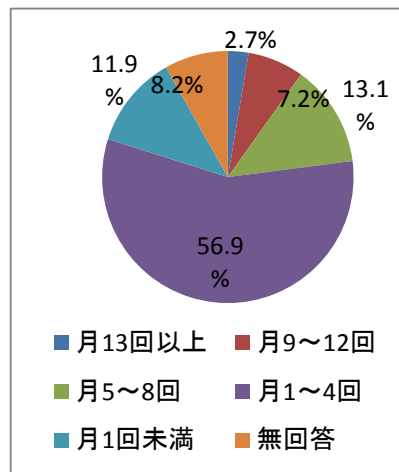


図 2-12 町役場に行く頻度

(2) 町役場に行く手段

- ・町役場に行く手段は、「自動車(自分で運転)」が70.5%で最も多く、次いで、「徒歩」が7.9%、「送迎」が4.3%であった。

表 2-16 町役場に行く手段

	回答数	割合
JR水郡線	2	0.1%
バス	21	1.3%
タクシー	24	1.5%
自動車(自分で運転)	1,122	70.5%
送迎	68	4.3%
原付、バイク	23	1.4%
自転車	62	3.9%
徒歩	125	7.9%
その他	4	0.3%
無回答	180	11.3%
回答者数	1,591	

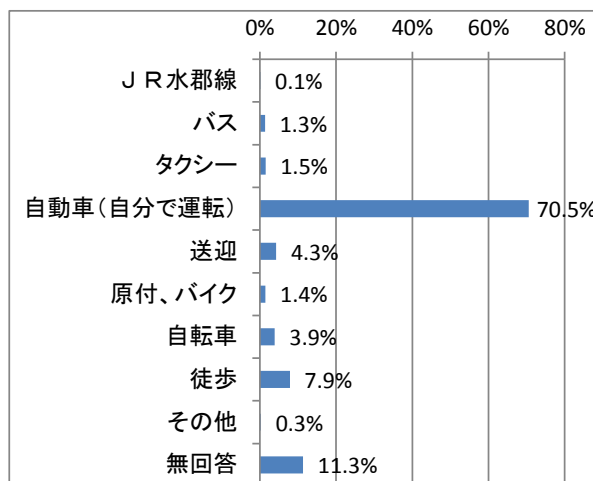


図 2-13 町役場に行く手段

2-5. 外出における困りごと

- ・外出する際に困ることは、「その他」が15.2%で最も多く、次いで、「買い物の回数を制限している」が10.2%、「送迎をお願いするのは気が引ける」が9.6%であった。
- ・「困っていない」が58.8%であった。

表 2-17 外出における困りごと

	回答数	割合
他の手段がないため自動車運転をやめられない	161	9.3%
自動車やバスを利用できず外出回数が減った	116	6.7%
送迎をお願いするのは気が引ける	166	9.6%
バスを利用しているが、家計への負担大	31	1.8%
タクシーを利用しているが、家計への負担大	72	4.2%
自由に移動できず、外出の誘いを断ることがある	94	5.4%
買い物の回数を制限している	176	10.2%
通院の回数を制限している	69	4.0%
その他	263	15.2%
困っていない	1,019	58.8%
回答者数	1,733	

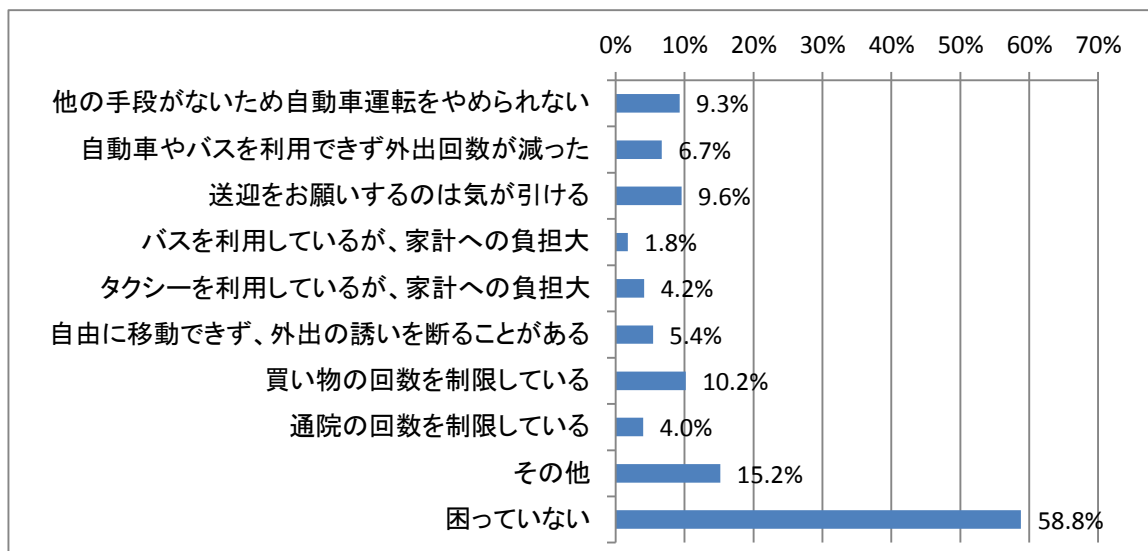


図 2-14 外出における困りごと

2-6. 町内の公共交通（JR水郡線、バス）について

（1）JR水郡線について知っていること

- ・JR水郡線について知っていることは、「自宅の最寄り駅」が71.0%で最も多く、次いで、「行き先」が52.2%、「運行時刻」が20.9%であった。

表 2-18 JR水郡線について知っていること

	回答数	割合
自宅の最寄り駅	1,231	71.0%
行き先	904	52.2%
運行時刻	363	20.9%
運賃	255	14.7%
沿線の観光施設	170	9.8%
専用ホームページ	22	1.3%
愛称(奥久慈清流ライン)	198	11.4%
児童絵画展の実施	143	8.3%
沿線市町村での利用促進の取り組み	194	11.2%
その他	17	1.0%
無回答	331	19.1%
回答者数	1,733	

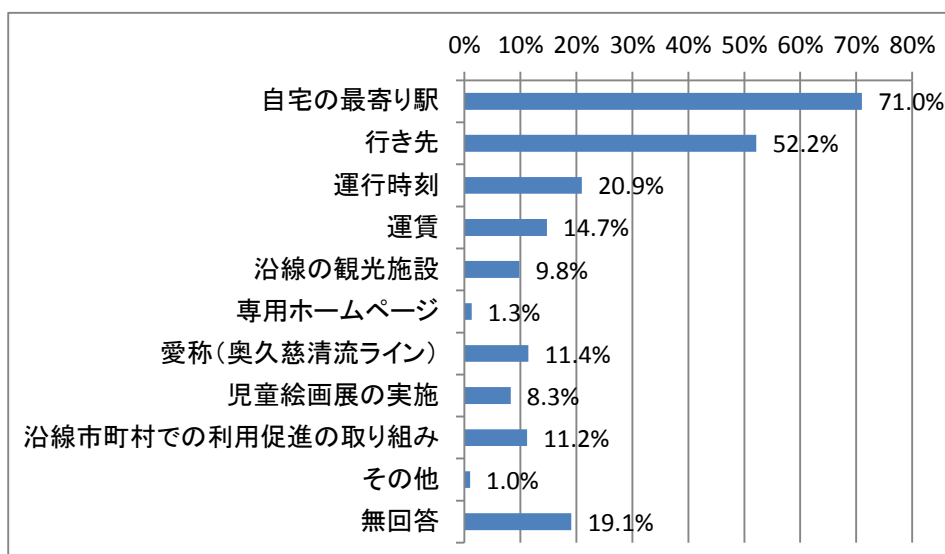


図 2-15 JR水郡線について知っていること

(2) 町内のバスについて知っていること

- ・町内のバスについて知っていることは、「バスが走っていること」が 75.5%で最も多く、次いで、「自宅最寄りのバス停」が 60.5%、「最寄りバス停を走る路線の行先」が 30.5%であった。

表 2-19 町内のバスについて知っていること

	回答数	割合
バスが走っていること	1,308	75.5%
自宅最寄りのバス停	1,048	60.5%
よく行く目的地のバス停	187	10.8%
最寄りバス停を走る路線の行先	528	30.5%
最寄りバス停のバスの時間	124	7.2%
よく行く目的地バス停のバスの時間	60	3.5%
よく行く目的地までの運賃	70	4.0%
バスICカード(NORUKA)	75	4.3%
バスICカードのポイント特典	18	1.0%
バス維持のため町が補助していること	368	21.2%
バス維持のための町の補助額	61	3.5%
その他	21	1.2%
無回答	259	14.9%
回答者数	1,733	

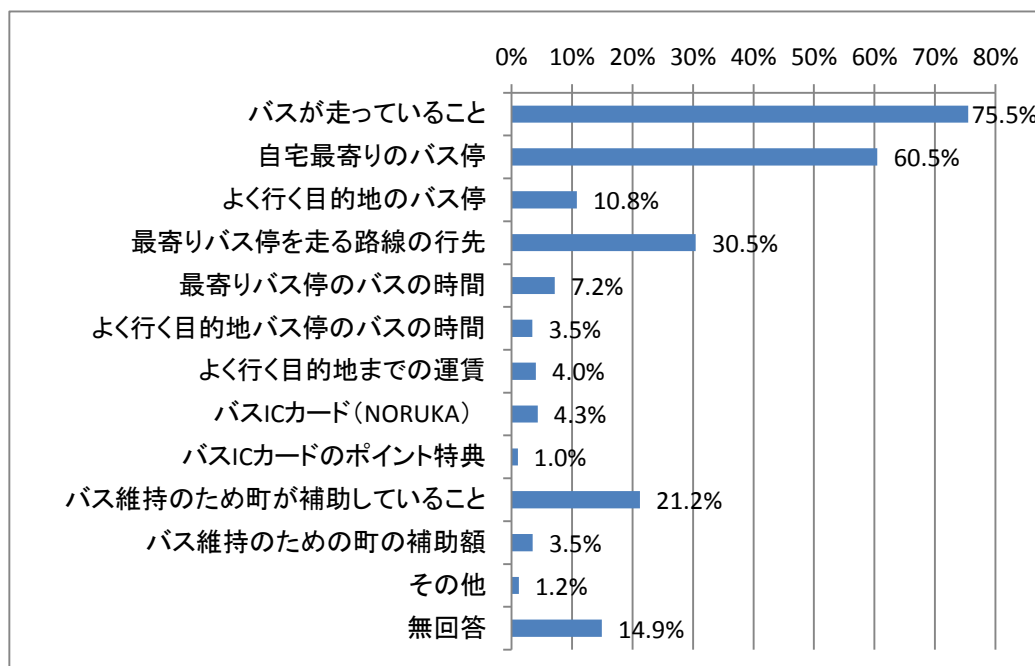


図 2-16 町内のバスについて知っていること

(3) バスを利用しない理由

- ・バスを利用しない理由は、『バスを利用しよう』と思ったことがないが 46.7%で最も多く、次いで、「外出時間にバスのダイヤが合わない」が 20.5%、「バス停まで遠い（500m以上）」が 18.4%であった。

表 2-20 バスを利用しない理由

	回答数	割合
バス停まで遠い(500m以上)	319	18.4%
バス停まで起伏がある	32	1.8%
バス停までの道路が暗くて危険	119	6.9%
外出時間にバスのダイヤが合わない	356	20.5%
外出先からバスで帰る便がない	210	12.1%
複数の用をたしたいが都合のいいバスがない	206	11.9%
外出先近くに利用できるバス停がない	96	5.5%
乗り継ぎが必要で不便	124	7.2%
JR水郡線との接続が悪い	134	7.7%
バスは時間がかかりすぎる	206	11.9%
バスは時間が遅れる	48	2.8%
バスは運賃が高すぎる	246	14.2%
バス停はベンチや屋根がなく、天候が悪い時が苦痛	203	11.7%
車内に段差があり乗り降りしづらい	27	1.6%
重い荷物を持っている際に不便	170	9.8%
知らない人と乗り合わせるの苦痛	16	0.9%
バスの運行内容を知らない	141	8.1%
「バスを利用しよう」と思ったことがない	809	46.7%
その他	250	14.4%
無回答	262	15.1%
回答者数	1,733	

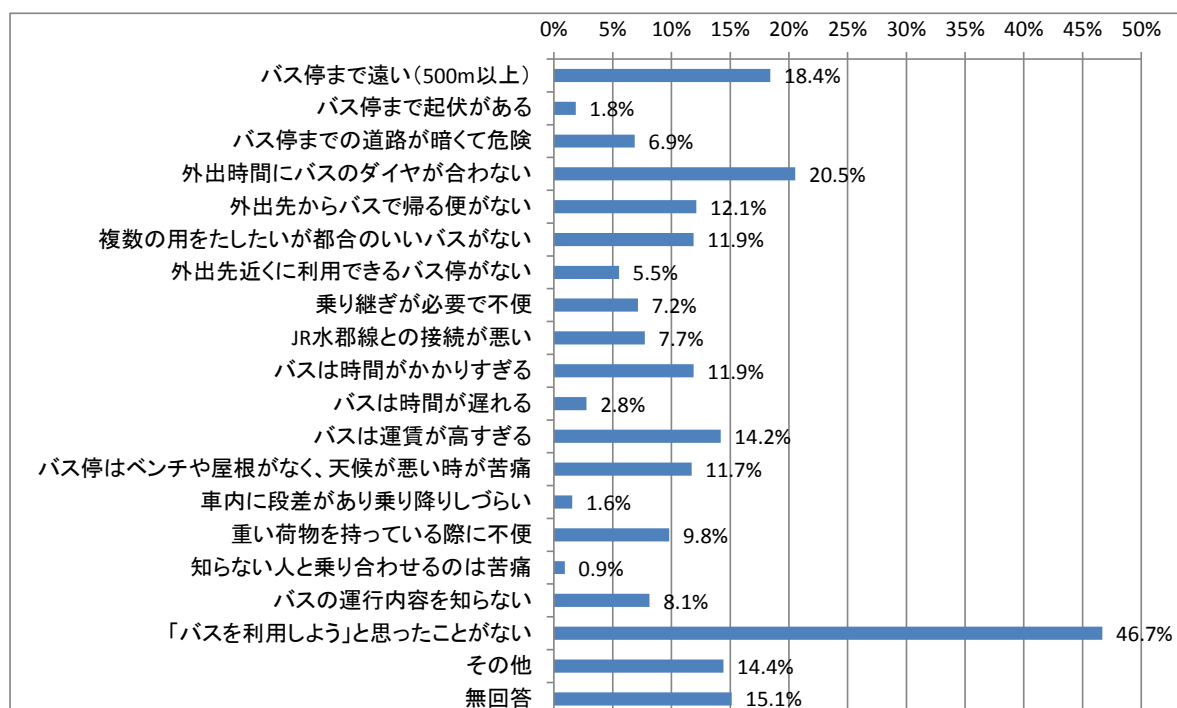


図 2-17 バスを利用しない理由

2-7. 町の支援によるバス交通の維持について

(1) 今後の町のバスへの支援方針

- ・今後の町のバスへの支援方針について、「わからない」が 23.8%で最も多く、次いで、「補助路線を削るなどして抑制すべき」が 21.9%、「現在の想定額を維持すべき」が 10.4%であった。

表 2-2 1 今後の町のバスへの支援方針

	回答数	割合
補助額が上がっても維持	151	8.7%
現在の想定額を維持	181	10.4%
利用者増加により抑制	176	10.2%
補助路線を削るなどして抑制	379	21.9%
補助すべきではない	112	6.5%
わからない	412	23.8%
無回答	322	18.6%
回答者数	1,733	100.0%

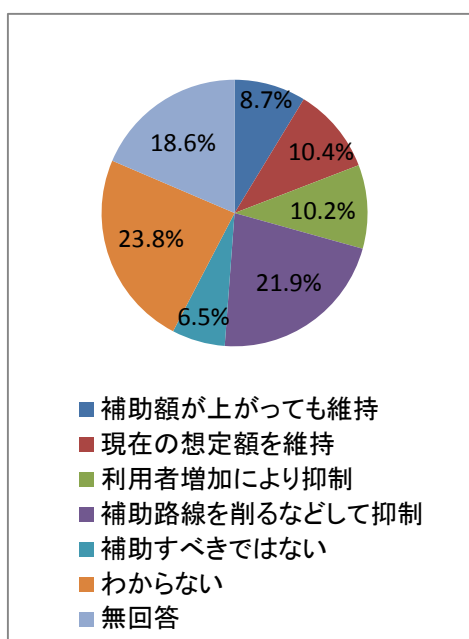


図 2-1 8 今後の町のバスへの支援方針

2-8. 回答者属性

(1) 性別

- ・回答者の性別は、女性が 48.0%、男性が 44.4%であった。

表 2-22 回答者の性別

	回答数	割合
男性	770	44.4%
女性	831	48.0%
無回答	132	7.6%
回答者数	1,733	100.0%

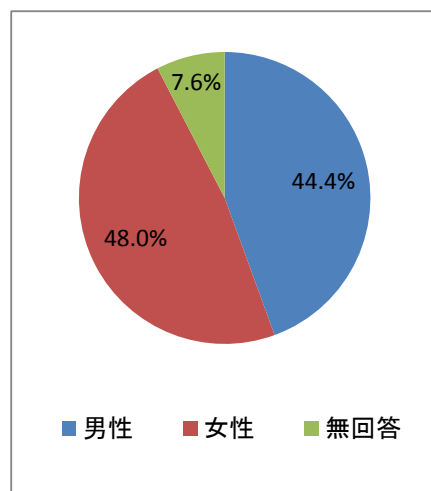


図 2-19 回答者の性別

(2) 年齢

- ・回答者の年齢は、50～64 歳が最も多く 23.1%、次いで、65～74 歳が 20.1%、30～49 歳が 18.3%であった。

表 2-23 回答者の年齢

	回答数	割合
18～29歳	285	16.4%
30～49歳	318	18.3%
50～64歳	401	23.1%
65～74歳	348	20.1%
75歳以上	283	16.3%
無回答	98	5.7%
回答者数	1,733	100.0%

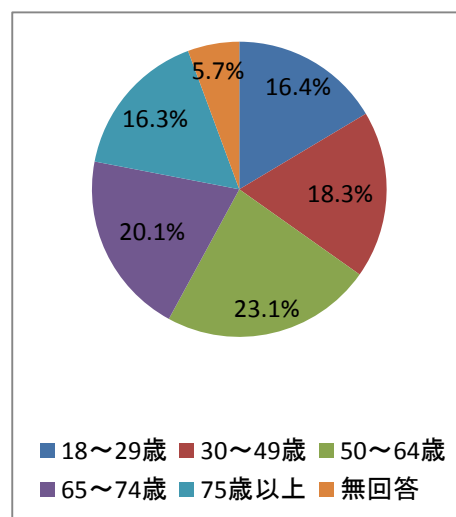


図 2-20 回答者の年齢

(3) 住まい

- ・回答者の住まいは、「石川」が最も多く 42.1%、次いで、「沢井」が 9.3%、「母畑」が 5.4%であった。

表 2-25 回答者の住まい

	回答数	割合
石川	729	42.1%
沢井	161	9.3%
赤羽	51	2.9%
沢田・新屋敷	64	3.7%
山形	41	2.4%
板橋	61	3.5%
南山形	41	2.4%
北山形	38	2.2%
双里	71	4.1%
形見	33	1.9%
谷沢	34	2.0%
坂路	27	1.6%
谷地	19	1.1%
中田	54	3.1%
母畑	93	5.4%
湯郷渡	27	1.6%
北山	29	1.7%
中野	67	3.9%
曲木	54	3.1%
塩沢	39	2.3%
無回答	0	0.0%
回答者数	1,733	100.0%

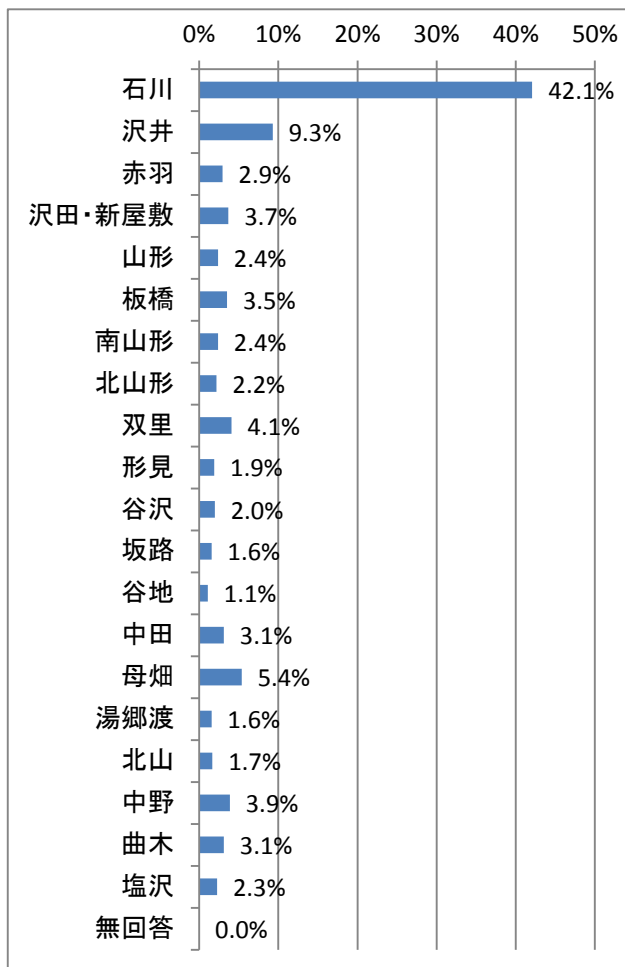


図 2-21 回答者の住まい

(4) 同居者

- ・回答者の同居者は、「親と同居」が最も多く 43.0%、次いで、「子供と同居」が 27.5%、「夫(妻)との二人暮らし」が 20.9%であった。

表 2-26 回答者の同居者

	回答数	割合
ひとり暮らし	62	3.6%
夫(妻)との二人暮らし	363	20.9%
親と同居	745	43.0%
子供と同居	477	27.5%
子供・孫と同居	194	11.2%
その他	23	1.3%
無回答	93	5.4%
回答者数	1,733	

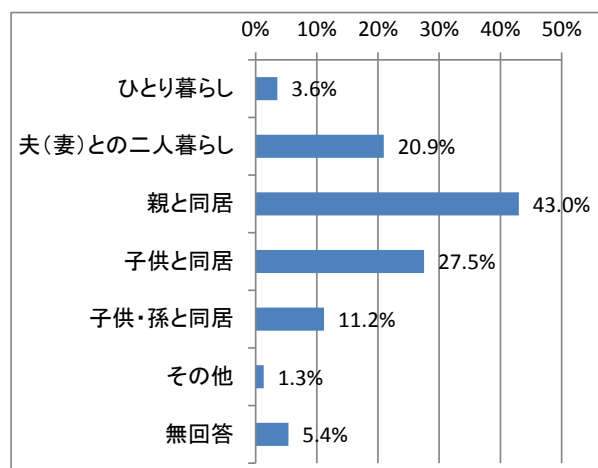


図 2-22 回答者の同居者

(1) 免許・クルマの保有状況

- ・免許・クルマの保有状況は、「免許を持っていて自由に使えるクルマがある」が最も多く 76.7%、次いで、「免許を持っていない」が 15.5%、「免許を持っていて自由に使えるクルマはない」が 2.7%であった。

表 2-27 免許・クルマの保有状況

	回答数	割合
免許を持っていて自由に使えるクルマがある	1,330	76.7%
免許を持っていて自由に使えるクルマはない	46	2.7%
免許を持っていない	269	15.5%
無回答	88	5.1%
回答者数	1,733	100.0%

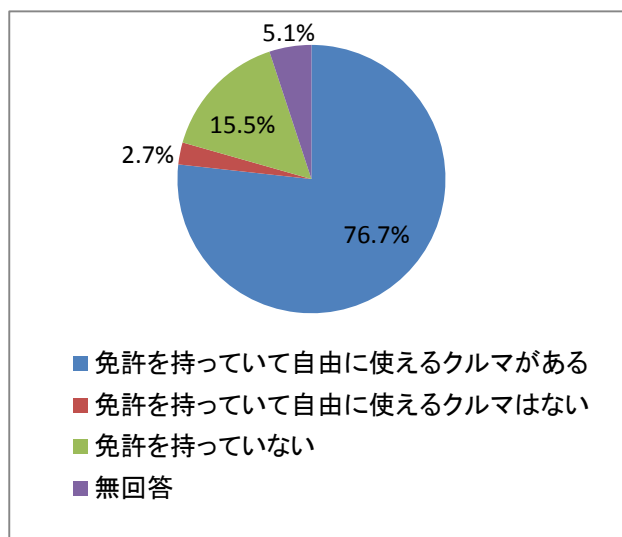


図 2-23 免許・クルマの保有状況

(2) 運転をやめる年齢

- ・運転をやめる年齢は、「身体的に運転できなくなるまで」が最も多く 54.7%、次いで、「75歳まで」が 13.3%、「80歳まで」が 12.9%であった。

表 2-28 運転をやめる年齢

	回答数	割合
65歳まで	28	2.1%
70歳まで	102	7.7%
75歳まで	177	13.3%
80歳まで	171	12.9%
85歳まで	65	4.9%
90歳まで	12	0.9%
身体的に運転できなくなるまで	727	54.7%
その他	31	2.3%
無回答	17	1.3%
回答者数	1,330	100.0%

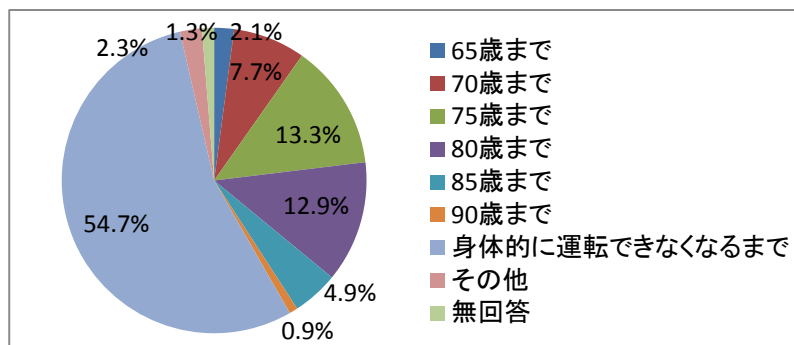


図 2-24 運転をやめる年齢